

あとがき

編集顧問

大塚正徳

伊藤正男

編集委員

野々村禎昭

岡本 仁

松田道行

栗原裕基

(順不同)

“今そこにある危機”，感染症を語るに最も適した言葉でしょう。アフリカの Ebola 出血熱はようやく収まりつつありますが，隣国の韓国では MERS コロナウイルスの封じ込めに躍起です。検疫 (Quarantine) という単語はベネチアが海の支配者であったころ，40 日間，船を港外に留め置いたことに由来するそうです。今は数時間で海外に行け，毎年 1,000 万人超の観光客が海外から来る時代，どんな感染症がいつわが国に来るかは予測不能です。東京とて今年もいつデングウイルス感染者が出るか油断はできません。デング出血熱は二度目の感染で発症するのですから，むしろ怖いのは今年でしょう。また，重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) を初めとするダニ媒介性感染症のほぼ半数は，ここ 10 年間に見つかった新興感染症です。健康的に見える森林浴に潜む危険を知らねばなりません。一方，30 年以上も前に竣工しながら住民の反対で稼働することができない二つのバイオセーフティーレベル 4 施設は，国民の間でリスクをどのように分担すべきかという原発や米軍基地にも通ずる問題を提起しています。感染症の本を久々に読んだのですが，驚くほど研究が進んでいることを実感し，政策的な問題点も考えさせられ，知的好奇心を十分に満たしてくれる特集でした。私事になりますが，学生時代につつが虫病の研究で著明な福島市の大原総合病院を見学させていただいたことがあります。日本紅斑熱を発見された馬原先生の病院にその標本が引き継がれ，そして研究が続けられていることを知り，地方の病院で地道に行われているわが国の医学研究の強さを再認識しました。(松田道行)

生体の科学 (第66巻第4号)

2015年8月15日発行 (偶数月15日発行)

定価 (本体 1,600 円 + 税)

●隔月刊，増大号を含む年6冊
2015年 年間購読料 (本体価格・送料(医学書院負担))
冊子版 12,300 円 電子版/個人 12,300 円
冊子+電子版/個人 15,300 円 電子版/共有 14,160 円
冊子+電子版/共有 17,160 円

発行 公益財団法人

金原一郎記念医学医療振興財団

理事長 野々村禎昭

☎ 113-0033

東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 7 階

電話 (03)3815-7801 FAX (03)5800-2722

販売 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 販売部直通 (03)3817-5659

FAX (03)3815-7804 振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)真興社 電話 (03)3462-1181

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

学術広告社 電話 (03)3816-7678

Published by THE ICHIRO KANEHARA FOUNDATION 1-28-24 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団が保有します。

・本誌を無断で複製する行為 (複写，スキャン，デジタルデータ化など) は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的 (診療，研究活動を含む) で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は，そのつど事前に，出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 中島・亀田